

台風18号の影響に伴う降雨による防災情報(第2報)

最上川ダム統合管理事務所では、台風18号の影響に伴う降雨により、寒河江ダムへの流入量が洪水量200m³/sに達したことから、防災操作（洪水調節）※を開始しました。
これにより最上川ダム統合管理事務所の災害対策支部体制を「注意体制」から「警戒体制」に移行しました。

1. 出水の概要

最上川ダム統合管理事務所では、台風18号の影響に伴う降雨により、寒河江ダムの流入量が6時50分に洪水流入量200m³/sに達したことから、防災操作（洪水調節）を開始しました。

これにより最上川ダム統合管理事務所では、災害対策支部運営要領（案）に基づき、平成27年9月10日6時30分に災害対策支部「注意体制」を設置していましたが、平成27年9月10日6時50分に災害対策支部を「警戒体制」に移行しました。

2. 最上川ダム統合管理事務所の体制

9月10日 6時30分 注意体制

9月10日 6時50分 警戒体制

3. 管内ダムの現在の状況

9月10日6時50分現在の各ダムの状況は別紙のとおりです。

4. 今後の見通し

最上川ダム統合管理事務所管内では、降雨の状況から徐々に流入量が増加する見込みです。下流の河川では、今後の降雨の状況によっては、水位が急激に上昇する可能性がありますので、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

※防災操作（洪水調節）：川の増水を少なくするため、ダムに流れ込む水を貯めて川の水の量を減量している状態です。

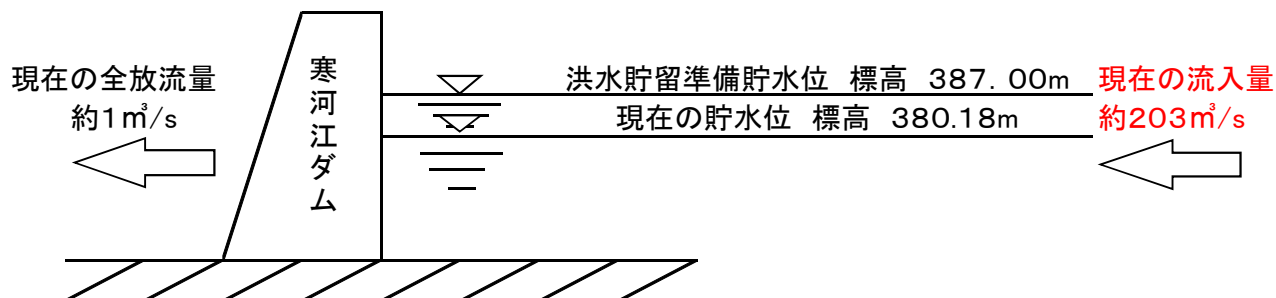
問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158
副所長（技術） 高橋 長幸（内線204）
管理課長 大河原 正吉（内線331）
電話 0237-75-2311（代表）

平成27年9月10日 06時50分 現在 各ダムの状況

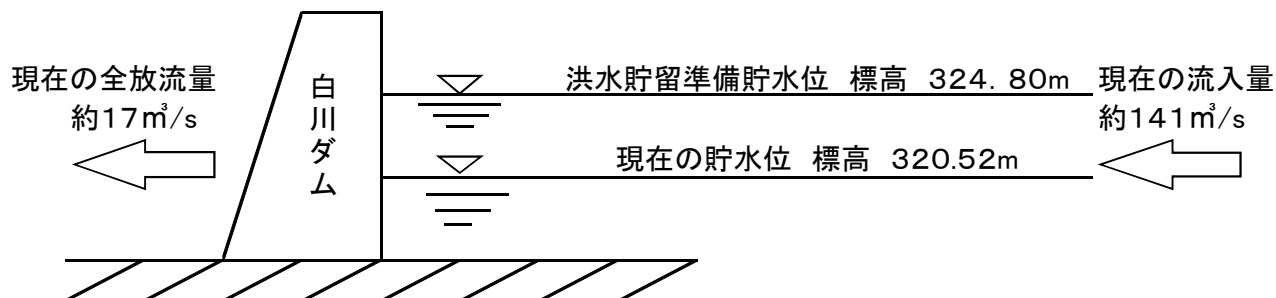
寒河江ダム

ダム貯水位： 標高 380.18m
 ダム流入量： 約203 m^3/s
 ダム放流量： 約1 m^3/s (発電のための放流含む)
 流域平均時間雨量： 1時間に 6.6mm (9月10日5時00分～9月10日6時00分)
 流入平均累計雨量： 降り始めから 74.0mm (9月6日14時00分～9月10日6時00分)



白川ダム

ダム貯水位： 標高 320.52m
 ダム流入量： 約141 m^3/s
 ダム放流量： 約17 m^3/s (発電のための放流含む)
 流域平均時間雨量： 1時間に 3.0mm (9月10日5時00分～9月10日6時00分)
 流入平均累計雨量： 降り始めから 149.0mm (9月6日15時00分～9月10日6時00分)



長井ダム

ダム貯水位： 標高 359.86m
 ダム流入量： 約18 m^3/s
 ダム放流量： 約4 m^3/s (発電のための放流含む)
 流域平均時間雨量： 1時間に 2.2mm (9月10日5時00分～9月10日6時00分)
 流入平均累計雨量： 降り始めから 116.6mm (9月6日14時00分～9月10日6時00分)

